

みずほCustomer Desk Report 2024/08/09号(As of 2024/08/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	146.24
TKY 9:00AM	146.30	1.0928	159.87	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	147.53	1.0945	160.84	1.2683	0.6518
SYD-NY Low	145.43	1.0882	159.01	1.2751	0.6594
NY 5:00 PM	147.26	1.0919	160.75	1.2666	0.6508
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,446.49	683.04	日本2年債	0.2700%	0.0100%
NASDAQ	16,660.02	464.22	日本10年債	0.8300%	▲0.0500%
S&P	5,319.31	119.81	米国2年債	4.0349%	0.0542%
日経平均	34,831.15	▲258.47	米国5年債	3.8250%	0.0509%
TOPIX	2,461.70	▲27.51	米国10年債	3.9887%	0.0370%
シカゴ日経先物	35,680.00	1,185.00	独10年債	2.2680%	▲0.0030%
ロンドンFT	8,144.97	▲21.91	英10年債	3.9760%	0.0270%
DAX	17,680.40	65.25	豪10年債	4.0950%	0.0380%
ハンセン指数	16,891.83	13.97	USDJPY 1M Vol	13.85%	▲0.86%
上海総合	2,869.90	0.07	USDJPY 3M Vol	12.11%	▲0.18%
NY金	2,463.30	30.90	USDJPY 6M Vol	10.78%	▲0.04%
WTI	76.19	0.96	USDJPY 1M 25RR	▲2.58%	Yen Call Over
CRB指数	273.99	0.29	EURJPY 3M Vol	11.39%	▲0.07%
ドルインデックス	103.21	0.01	EURJPY 6M Vol	10.45%	▲0.04%

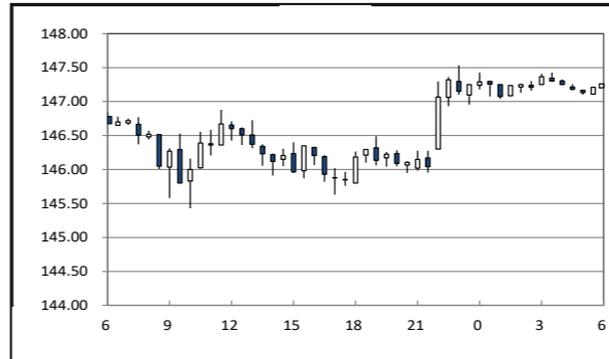
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月8日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見		「2025年後半に向け段階的に利上げする必要がある」
	21:30	米 新規失業保険申請件数	3-Aug 233k	240k
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	6月 0.2%	0.2%
	23:00	米 卸売売上高(前月比)	6月 -0.6%	0.3%
8月9日	04:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演		「経済を見極めるにはまだ時間が残されている」

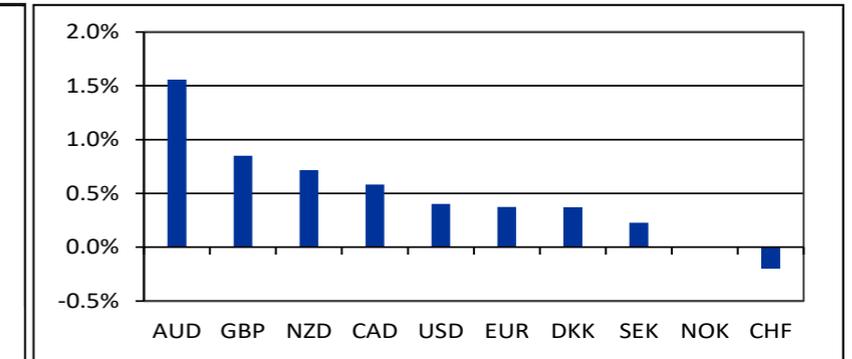
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月9日	10:30	中 PPI(前年比)	7月 -0.9%	-0.8%
	10:30	中 CPI(前年比)	7月 0.3%	0.2%
	15:00	独 CPI(前年比/前月比)・確報	7月 2.3%/0.3%	2.3%/0.3%
8月11日	01:10	米 ボウマンFRB理事 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	146.50-148.00	1.0850-1.1000	160.00-161.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は上値を伸ばす展開となった。欧州時間までは、アジア株・欧州株の軟調な動きを受けてドルが弱含む中、米国時間に発表された先週の新規失業保険申請件数は、ここ1年近くで最大の減少となり、米景気が著しく減速するとの懸念が和らいだ。米10年債利回りが3.93%台から4.01%台に上昇する動きを背景に、ドル買いの流れとなり、ドル/円は147.53円まで上昇している。本日のドル/円は底堅い展開を予想する。米労働市場の鈍化に対する懸念が後退し、S&P500は22年11月以来の大幅高になる等、米株は堅調な動きとなり、米長期金利は上昇している。投資家心理が改善し、ドル買い円売りの流れになりやすいかと思われる。一方で、本日は米経済指標の発表が予定されておらず、本邦も3連休を控えていることから、ポジション調整主体の動きにもなりやすく、ドル/円は底堅いものの上値も限られた相場となりそうだ。

東京	東京時間のドル円は146.30レベルでオープン。朝方は軟調推移し、東京安値である145.43まで下押し。公示仲値の攻防からか146円台をすぐに回復。株が下げ幅を縮小する流れもあり、正午前には東京高値となる146.88まで上伸。ただ、一段の上値追いつとはならず、午後は横ばい推移となり、146.35レベルで欧州へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.35レベルでオープン。本日は欧州株が売られる中で145.63まで売られる場面もあったが、結局146.17レベルでNYに渡った。ユーロやポンドは全般に小動きだった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は146円台後半でスタート。東京時間では、日銀が7月会合の主な意見を発表し、「経済・物価の反応を確認しつつ、適時かつ段階的に利上げしていく必要がある」との文言が示され、発表後は145.43まで下落。その後は日経平均株価が上昇する展開を受け、146.88まで上昇するも、その後は一転上値重い推移が続き、146.17レベルでNYオープン。午前中に発表された米新規失業保険申請件数が予想程悪化しなかった事が好感され、リスク回避の動きが一段と後退し、ドル買いが優勢となり、147.53まで上伸。午後は米金利が上昇幅を縮小させる動きを受け、終盤にかけては147.10付近まで反落し、その後147.26レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。1.0930付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0931レベルでNYオープン。午前中は先述の予想より良好な米新規失業保険申請件数の結果を受け、ドル買いの展開が重しとなり、1.0882まで値を下げる。その後はドル買い一巡となり、1.09台ちょうど付近まで戻す。午後は米金利の低下が下値を支え、1.0920付近まで戻し、1.0919レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。